

特定指導(フレトリア) 12月19日(月)~20日(火)

3年ぶりに特定指導が再開されました。

特定指導とは、日本人学校のない地域からの教員派遣要請に対し、日本人学校の教員が現地に赴いて指導をしに行くという文部科学省主催の取組です。

今年度は12月19日~20日にフレトリアに清水・矢田教諭が、現地邦人の児童生徒に授業をしてきました。

みんな初めての日本の教材や教育方法に興味津々で、楽しそうに取り組んでいました。ひらがなやカタカナ・漢字の筆順や書き方や音読の方法、計算の仕方、立体図形を用いた算数学習、昔から伝わる遊び道具の作り方や遊び方、ソーラン節やラジオ体操等の学習をしました。

授業の最後に感想を聞くと「楽しかったー!!」「またやりたいです!!」といった声をたくさんいただきました。

